



学校便り 太田っ子

令和4年10月31日

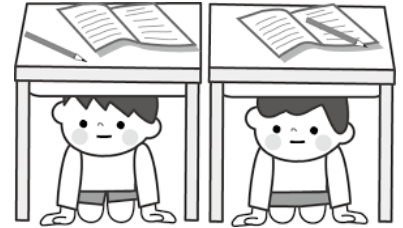
めざす子ども像

- ㊦ もいやりのある子
- ㊦ もいっさり勉強する子
- ㊦ くましく生きる子

地震・津波の避難訓練

世界津波の日に合わせて、全国的に訓練が行われます。太田小学校としては、11月2日(水)に、防災無線を通じて放送される全国の訓練と共に行う予定になっています。

訓練の中身としては、地震が起こると子どもたちは自分の机の下にかくれて、頭や体を守る行動をとります。揺れがおさまった段階で、運動場へ一次避難します。そこで全員がそろっているか確認をします。今回はその後津波警報が発表されるという想定ですので、校舎の3階に二次避難します。ここでも人数を確認します。



今回はこのような流れで訓練を行いますが、実際に地震が起こった時には、揺れの大きさやそれに伴う被害によって、できる行動が制限されると考えられます。訓練ではすんなり運動場に避難できても、実際にはガラスが割れて廊下が通れなくなっていたり、ドアや扉が歪んで開かなくなっていたりするかもしれません。また、誰かが怪我して動けなくなっている可能性もあります。保護者の方のお

迎えにも、どれだけ時間がかかるかわかりません。想定外なことが起こる可能性があります。子どもたちは、スムーズに「命を守る」ための行動を学習しますが、教職員たちはそれ以上に、地震によっておこる数多くの想定外なことを共有しておかなければならないと考えています。

先日、4年生が社会見学で広川町の「稲むらの火の館」を見学してきました。安政の南海地震が起こった11月5日に因んで世界津波の日が制定されているのですが、その時に活躍した「浜口梧陵の功績」や「地震・津波の歴史やメカニズム」などを、展示されているものから学習することができました。5・6年生は学校で備蓄している防災食をいただく体験をしました。お湯を入れるだけでできる防災食の「わかめご飯」をいただきました。防災に関する体験活動を積極的に行っていきたいと考えています。

運動会

10月1日(土)晴天の下、予定通り運動会を実施することができました。今年度も、保護者の皆様には、2名に限定しての参加体制だったり、種目学年によって見学場所をかわっていただいたり、たいへんご協力をしていただき、ありがとうございました。1年生の保護者の皆様には児童の椅子を運ぶお手伝いもお願いしました。今年は久しぶりに団体種目(低学年:玉入れ、中学年:綱引き、高学年:大玉運び)を復活させ、運動会らしさが戻ってきて、子どもたちの楽しんでいる姿を見ることができました。もちろん走る種目、表現種目も練習してきたことをすべて出し切り、それぞれ力を発揮してくれました。いい運動会ができたことたいへんうれしく思っています。育生会役員の皆様には、受付や駐輪場の整理、後片付け等ご協力いただきました。ありがとうございました。

来年度新入生の健康診断

10月13日(木)に行いました。現時点での来年度の入学児童は59人の予定です。大きな声で「こんにちは」と元気に挨拶してくれる子もいれば、はじめての場所で不安そうに周りを見ている子もおり、それぞれ様々でしたが、かわいい子たちばかりでした。保護者の方と一緒に、内科、歯科、眼科の校医の先生に診てもらった後、視力検査、聴力検査等を回りました。たいへん落ち着いた様子で、来年4月に入学してくれるのがとても楽しみにになりました。

教科等別研修会(研究発表会)

10月26日(水)に「教科等別研修会」を行いました。和歌山市の他の学校から21人の先生たちに、6年1組の子どもたちの学びの様子を参観していただきました。授業後の協議会では、本校の研究の柱である「対話の必然性」や「対話の深まり」を作り出すための取り組みについて議論しました。話し合いの中でも、参加者アンケートでも、太田小学校の取り組みを評価してくれている先生がたくさんおられました。対外的に研究発表できたことをとても誇らしく思いました。子どもたちはもちろん教職員たちもよく頑張ってくれました。